

平成 1 9 年 度

物質エネルギー化学特論第七

Advanced Seminar of Energy and Hydrocarbon Chemistry (ASEHC)

第1講 4月20日（金） 15：00～ 化学系講義室2（A2－303号室）

講師： 柴田 高範 氏 （早稲田大学理工学術院 教授）

演題： イリジウム，ロジウム触媒を用いた不斉付加環化反応の開発

講演概要：付加環化反応とは、不飽和部分もつ反応ユニット間で、複数の結合生成を伴い環状化合物を与える反応であり、原料の構成成分が全て生成物に含まれるため、原子効率が高い反応である。特に遷移金属錯体を用いる触媒的付加環化反応は、中心金属、配位子の選択により、比較的穏やかな反応条件下、化学選択性、位置選択性、立体選択性を実現できることから、多環状炭素骨格の強力な合成ツールである。本講演では、イリジウム，ロジウム触媒を用いて達成した付加環化反応について不斉反応を中心に紹介する。軸不斉、四級不斉炭素などを含む多彩な光学活性環状化合物が高エナンチオ選択的に得られる。

来 聴 歓 迎

物質エネルギー化学専攻 専攻長・教務委員会